

平成 29 年 5 月 12 日

各 位

会社名 株式会社 クレオ
 代表者名 代表取締役社長 柿崎 淳一
 (JASDAQ・コード 9698)

問合せ先 取締役 管理本部長 雨田 高志
 TEL 03-5783-3560

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 5 月 12 日開催の取締役会において、以下のとおり、平成 29 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

なお当社は剰余金の配当等について、取締役会の決議により行う旨を定款に定めております。

記

1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (平成 28 年 5 月 13 日公表)	前期実績 (平成 28 年 3 月期)
基準日	平成 29 年 3 月 31 日	同左	平成 28 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	13 円 00 銭	12 円 00 銭	15 円 00 銭
配当金総額	109 百万円	—	129 百万円
効力発生日	平成 29 年 6 月 22 日	—	平成 28 年 6 月 15 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 決定の理由

当社の資本政策は、1) 安定的な財務基盤の確保、2) 長期的な成長を可能にするための投資に必要な原資の確保、3) 株主の皆様に対する長期的な利益還元の充実、の 3 点を満たすことを基本としております。これを踏まえ、現在当社は連結配当性向 40% を目標として、当社グループの連結業績向上に応じて継続的に利益還元を強化することに努めております。

平成 29 年 3 月期の期末配当金につきましても、上記 3 点を総合的に勘案した結果、連結配当性向 40% を基準とする配当を実施することを決定いたしました。

3. 1 株当たり配当金の決定額が配当予想を上回った理由

平成 29 年 3 月期は、特別配当を実施(※)した前期と比べ、1 株当たり配当金は 2 円減配となるものの、平成 28 年 11 月から実施している自己株式取得に伴い配当金支払いの対象となる株式数が減少したことにより、1 株当たり配当金は当初予想を上回る結果となりました。

(※) 平成 28 年 3 月期は、平成 27 年 4 月に実施した株式会社筆まめの株式譲渡による特別利益の一部を株主の皆様へ還元することが望ましいと判断し、普通配当 5 円に特別配当 10 円を加えた計 15 円の期末配当を実施いたしました。

(ご参考) 年間配当の内訳と推移

基準日	1 株あたり配当金(円)			連結配当性向
	第 2 四半期末	期 末	合 計	
平成 29 年 3 月期実績	0 円 00 銭	13 円 00 銭	13 円 00 銭	40.0%
平成 28 年 3 月期実績	0 円 00 銭	15 円 00 銭	15 円 00 銭	31.4%
平成 27 年 3 月期実績	0 円 00 銭	5 円 00 銭	5 円 00 銭	20.3%

以 上